

東京フィルの

午後の コンサート。

2022

7

〈夏を踊る〉

第93回 休日の午後のコンサート

2022年 **7月24日(日)**

14:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

第14回 渋谷の午後のコンサート

2022年 **7月27日(水)**

14:00開演

Bunkamura オーチャードホール





©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
オーケストラの響きが満ちる場所でのかけがえのないひとときを
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

オフィシャル・サプライヤー

SONY

Rakuten 25
YEARS

マルハニ

LOTTE

ゆうちょ銀行

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

第93回 休日の午後のコンサート

7.24(日) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール
Sun. July 24, 2022, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

25th
Anniversary
Tokyo Opera City
Concert Hall (Nital Hall)

第14回 渋谷の午後のコンサート

7.27(水) 14:00開演 Bunkamura オーチャードホール
Wed. July 27, 2022, 14:00 at Bunkamura Orchard Hall

7/24

休日の
午後のコンサート

7/27

渋谷の
午後のコンサート

〈夏を踊る〉 〈Summer Dance〉

指揮とお話 三ツ橋敬子 バンドネオン 小松亮太*
Keiko Mitsuhashi, conductor & speaker Ryota Komatsu, bandoneón

コンサートマスター 近藤薫 Kaoru Kondo, concertmaster

シャブリエ：狂詩曲『スペイン』（約5分）
Chabrier: España, rapsodie pour orchestre (ca. 5 min)

ガーデ（ピアソラ編）：ジェラシー*（約4分）
Gade (arr. by Piazzolla): Jalousie (ca. 4 min)

ピアソラ（小松亮太編）：アディオス・ノニーノ*（約5分）
Piazzolla (arr. by Komatsu): Adiós Nonino (ca. 5 min)

ピアソラ（小松亮太編）：リベルタンゴ*（約4分）
Piazzolla (arr. by Komatsu): Libertango (ca. 4 min)

小松亮太：バンドネオンとオーケストラの習作 [世界初演]*（約17分）
Ryota Komatsu: Study for bandoneon and orchestra (ca. 17 min)
I. Allegretto II. Adagio III. Finale

— 休憩 intermission —

ビゼー：歌劇『カルメン』第1組曲（約13分）
Bizet: Opera "Carmen" suite No. 1 (ca. 13 min)

ファリャ：バレエ音楽『三角帽子』第2組曲より「粉屋の踊り」～終曲（約10分）
Falla: Farruca (Miller's Dance)—Jota (Final Dance) from ballet "El sombrero de tres picos (The Three-Cornered Hat)", suite No. 2 (ca. 10 min)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）| 独立行政法人 日本芸術文化振興会

協力：朝日新聞社、Bunkamura (7/27)

Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council

In Association with The Asahi Shimbun Company, Bunkamura (July 27)



文化庁
Agency for Cultural Affairs
Government of Japan

※演奏中や曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。

※開演間際の入場、再入場・途中入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なるお席への着席をお願いすることがございます。

※演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。

※終演後、ロビーの混雑を避けるため「時差退場」のお願いをしております。ご協力をお願いいたします。

- Entering and exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed.
- If you enter or reenter just before or in the middle of the concert, we may escort you to a seat different from the one you were originally assigned.
- Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance.
- In order to avoid crowding when exiting the hall, we ask that you exit the hall by staggered times in cooperation with guidance that staff will provide at the venue at the end of the concert.

出演者プロフィール

指揮とお話 **三ツ橋敬子**

Keiko Mitsuhashi, conductor & speaker

東京藝術大学及び同大学院を修了。ウィーン国立音楽大学とギジアーナ音楽院に留学。小澤征爾、小林研一郎、G.ジェルメッティ、E.アツツェル、H=M.シュナイト、湯浅勇治、松尾葉子、高階正光の各氏に師事。第10回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールにて日本人として初めて優勝。併せて聴衆賞、ペドロッチ協会賞を受賞し、最年少優勝で初の3冠に輝いた。第9回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールで女性初の受賞者として準優勝。第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2009年Newsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。



©Earl Ross

バンドネオン **小松亮太**

Ryota Komatsu, bandoneón

1973年、東京、足立区出身。98年のデビュー以来、カーネギーホールやブエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。CD『ライブ・イン・TOKYO〜2002』がアルゼンチンで高く評価され、2003年にはアルゼンチン音楽家組合(AADI)、ブエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。15年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く!日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞。作曲活動も旺盛で、フジテレビ系アニメ『モノノ怪』OP曲「下弦の月」、TBS系列『THE世界遺産』OP曲「風の詩」、映画『グスコブドリの伝記』(手塚プロダクション制作)、など多数を手掛けている。400ページ以上にわたる書籍「タンゴの真実」(旬報社)を2021年に上梓した。



©Yusuke Takamura

公式サイト <https://ryotakomatsu.net/>

プログラム・ノート

解説=飯尾洋一

ラテン文化の情熱あふれる色彩豊かな音楽

音楽と密接に結びついているのがダンス。大衆的な民俗舞曲からバレエのような様式化されたダンスまで、あらゆる踊りが音楽を伴います。踊りのための音楽は、やがて踊りを抜きにして、聴くための舞曲として発展するもの。本日演奏されるのは、そんな踊りから生まれた名曲たちです。フラメンコやホタといったスペインの民俗舞曲や、タンゴなど、色とりどりの踊りの音楽がとりそろえられました。

タンゴに欠かせない楽器、バンドネオンの活躍も見どころ。この分野の第一人者、小松亮太がガーデ、ピアソラ、そして自作楽曲でバンドネオンを披露します。蛇腹状の部分はアコーディオンを連想させますが、鍵盤はなく、複雑に配置されたボタンを操作して演奏します。自作楽曲は本日が世界初演。はたしてどんな作品が誕生するのでしょうか。



マエストロ三ツ橋による、躍動感あふれる踊りの音楽をお楽しみください

アンダルシア地方の歌や踊りに影響された狂詩曲

エマニュエル・シャブリエ (1841-1894) はフランスの法律家の家庭に育ちました。幼少時より音楽の才能を発揮しましたが、両親は息子を法学部で学ばせます。卒業するとシャブリエは親の希望に従って内務省に就職しました。これで一安心。両親はそう思ったことでしょう。



しかしシャブリエは仕事のかたわら、作曲活動을続けました。ワーグナーのオペラ『トリスタンとイゾルデ』上演に接した際、音楽こそが自分の天職であると確信し、1880年、39歳になって役所を退職し、作曲に専念すると決断します。シャブリエのことをアマチュア音楽家だと思っていた友人たちは心配したといいます。

それから3年後、シャブリエはスペインを旅行した際の印象をもとに**狂詩曲『スペイン』**を書きあげました。アンダルシア地方で目にした歌や踊りにインスピレーションを受け、シャブリエはその興奮と熱狂を華麗な狂詩曲に綴ります。初演は大成功を収め、シャブリエの名声を一躍高めることになりました。

わずか数時間で曲を書きあげられた世界的ヒット曲

作曲家の名前や曲名は知らなくとも、曲は聴いたことがある。そんな名曲がいくつもあると思いますが、**ヤコブ・ガーデ** (1879-1963) の「**ジェラシー**」もそのひとつでしょう。タンゴの名曲として、さまざまなアレンジで広く親しまれています。



作曲者のガーデはデンマークの作曲家、ヴァイオリニスト。劇場や無声映画時代の映画館のために作曲やアレンジを担当し、オーケストラを指揮するなど、主にポピュラー音楽の分野で活動しました。あるとき、ガーデは新聞で男が嫉妬のため妻を殺害したというニュースを目にします。恐ろしい事件のことを考え

ているうちに、ガーデの頭には「ジェラシー」という言葉がこびりついて離れなくなり、これをきっかけにわずか数時間で曲を書きあげたと言います。

こうして書かれた「ジェラシー」は世界的なヒット曲となり、以後、100本以上の映画やテレビ番組に使われることになりました。

「タンゴの革命児」によるジャンルを超えた名曲

アストル・ピアソラ (1921-1992) は「タンゴの革命児」と呼ばれる音楽家。アルゼンチンに生まれ、バンドネオンを演奏し、自らの楽団を組んで、クラシックやジャズのエッセンスを取り入れた新しいタンゴを開拓しました。ピアソラの作品はさまざまな楽器のために編曲され、ジャンルを超えた名曲として人気を集めています。



「**アディオス・ノニーノ**」と「**リベルタンゴ**」はピアソラの代表作。ノニーノとはピアソラの父を指しています。プエルトリコにツアーに出ていたピアソラは故郷の父の訃報を受け取り、惜別の音楽として「アディオス・ノニーノ」を作曲しました。「リベルタンゴ」は「リベル (自由)」と「タンゴ」を結びつけた曲名。日本ではテレビCMで使われて一世を風靡しました。



アルゼンチンの首都ブエノスアイレスにあるボカ地区はカラフルな街並みで知られる

stock.adobe.com

自作について

◎小松亮太：バンドネオンとオーケストラの習作

文=小松亮太

タンゴ、あるいはテレビ番組のテーマ曲やアニメソングなどの世界では、そこそこ良い曲も書いてきた僕だが、こうしたクラシック・スタイルの曲を書くのは、ほぼ初めてである。東京フィルの皆さんや三ツ橋さんから、お客様からも厳しい判定が下されることは覚悟しているし、甘い世界ではないことは僕も理解しているつもりではいる。とにかく60歳ぐらいまでにプロの作曲家になれたら……という願望を込めた習作である。機会を与えてくださった東京フィルとスタッフの皆さんに深く感謝申し上げます。

この曲を形式的にはどのように呼んだらよいのか、現時点では自分でもわからない。が、とにかく3部構成で、バンドネオンが目立つというよりは、むしろ隠し味的に役立つように書いたつもりである。タンゴ性は敢えて入れなかった。ある作曲家（敢えて名前は伏せる）への憧れを恥ずかしげもなく混入させてしまったが、ご笑納いただければ幸いである。

傑作オペラ『カルメン』のエッセンスを凝縮

カルメンといえば、魔性の女の代名詞。ジョルジュ・ビゼー(1838-1875)の傑作オペラ『カルメン』ではスペインの

セビリアを舞台に、生まじめな竜騎兵のホセが奔放なジプシーの女カルメンと出会ったことから破滅へと至る物語が描かれます。



『カルメン』の舞台となったセビリアの代表的観光地「スペイン広場」

stock.adobe.com

第1組曲の第1曲は「前奏曲～アラゴネーズ」。不吉な運命を予感させる第1幕への前奏曲の後半部分と、劇中の情熱的な民俗舞曲が組み合わせられます。第2曲「間奏曲」はフルートとハープによる清澄な音色が印象的。第3曲は「セギディーリャ」。舞曲のリズムに乗って、カルメンがホセを誘惑します。第4曲「アルカラの竜騎兵」はカルメンに会いに行くホセが口ずさむメロディ。第5曲「闘牛士」はオペラ本編では第1幕への前奏曲の前半部分に相当します。晴れやかに闘牛士たちが行進します。

フラメンコとホタによる情熱溢れる舞曲

マヌエル・デ・ファリャ(1876-1946)はスペインの民族主義を代表する作曲家。バレエ音楽『三角帽子』はアンダルシア地方の民話にもとづく小説を題材に、代官が若い粉屋の妻に横恋慕したあげくに懲らしめられるという物語が描かれます。三角帽子とは権威のシンボルとなる三つ角の立派な帽子のこと(子供のパーティなどで見かけるとんがり帽子ではありません)。三角帽子をかぶって威張り散らす代官が散々な目にあって、庶民たちが溜飲を下げる。そんな日本の時代劇にも通じるような痛快さが音楽からも伝わってきます。



トリコーン(トリコーヌ)ともよばれる三角帽子。上から見ると三角形に見える

「粉屋の踊り」は酒宴で踊りを促された粉屋がフラメンコの舞曲ファルルーカを踊り出す場面の音楽。歯切れのよいリズムを伴って、重々しいダンスが踊られます。続く終曲はスペインの激しい民俗舞曲ホタ。代官を追い払った粉屋の夫婦と村人たちが喜びを爆発させます。

いいお・よういち(音楽ジャーナリスト)／著書に『クラシック音楽のトリセツ』(SB新書)、『R40のクラシック』(廣済堂新書)、『マンガで教養 やさしいクラシック』監修(朝日新聞出版)、『クラシックBOOK』(三笠書房)他。雑誌やウェブ、コンサート・プログラム等に幅広く執筆する。テレビ朝日「題名のない音楽会」他、放送でも活動

次の午後のコンサート

お客様の質問募集中!

渋谷

第15回 渋谷の午後のコンサート

9月2日(金) 14:00開演
Bunkamura オーチャードホール

休日

第94回 休日の午後のコンサート

9月4日(日) 14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール

完売



©山手倫子

©Shigeko Yamaguchi

小林研一郎 “炎のコパケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。国内外の名門オーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章(同国で最高位)等、国内では恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。社会貢献を目的とした「コパケンとその仲間たちオーケストラ」では全国でチャリティ公演も行っている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』(騎虎書房)等。

荒井里桜 1999年東京都出身。東京藝術大学音楽学部首席卒業。学内にてアカンサス音楽賞及び三菱地所賞受賞、福島賞、安宅賞、宮田亮平奨学金を受賞。東京藝術大学宗次徳二特待奨学生。ローザンヌ高等音楽院卒業。第15回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。第87回日本音楽コンクールバイオリン部門第1位、併せてレウカディア賞・鷺見賞・黒柳賞を受賞。題名のない音楽会、ラジオやメディアへも多数出演。現在、ジャンヌ・ヤンセン氏に師事。

〈コパケンの名曲アラカルト〉

指揮とお話: 小林研一郎

ヴァイオリン: 荒井里桜*

グリンカ/歌劇『ルスランとリュドミラ』
序曲

メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲*

ドヴォルザーク/スラブ舞曲第10番

スメタナ/連作交響詩『わが祖国』より
「シャルカ」「モルダウ」

平日

第27回 平日の午後のコンサート

8月5日(金) 14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール

完売



©Juergen Altmann

©YUJI INAGAKI

ダン・エッティンガー 2010年より東京フィル常任指揮者、2015年より同団桂冠指揮者。シュトゥットガルト・フィル、イスラエル・オペラ及びイスラエル響、ナポリ・サンカルロ劇場、マンハイム国民劇場で音楽監督を歴任。英国ロイヤル・オペラ、パリ・オペラ座、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、メトロポリタン・オペラなど世界の主要歌劇場に定期的に出演。新国立劇場にも数多く登場し東京フィルとの共演で好評を博した。

服部百音 1999年9月生まれ。5歳よりヴァイオリンを始め、8歳でオーケストラと初共演、様々な国際コンクールでグランプリ受賞。新日鉄住金音楽賞、岩谷時子賞、アリオン桐朋音楽賞、服部真二音楽賞、ホテルオークラ音楽賞、出光音楽賞、「ブルガリアウローラワード」等多数受賞。数々の著名オーケストラ、指揮者と共演し国内外で演奏活動を行う。桐朋学園大学音楽学部大学院在学中。使用楽器は日本ヴァイオリンより特別貸与のガールネリ・デル・ジェス。

〈千夜一夜物語〉

指揮とお話: ダン・エッティンガー
(桂冠指揮者)

ヴァイオリン: 服部百音*

ワーグナー/楽劇『ニュルンベルクの
マイスター・ジנגー』第1幕への前奏曲

ワックスマン/カルメン・ファンタジー*

リムスキー=コルサコフ/

交響組曲『シェエラザード』

2022シーズン

午後のコンサート。好評開催中!



2022シーズンの「午後のコンサート」好評開催中。ゆったりとした午後のひとときを、オーケストラの名曲と幅広い世代の音楽家のお話で楽しむ「午後のコンサート」。8～9月公演の1回券発売中、10～11月の1回券は8月に発売予定です。良いお席はお早めに! ひきつづきお楽しみください。

“大人の渋谷”、Bunkamuraで楽しむ 渋谷の午後のコンサート

Bunkamura オーチャードホール
開演14:00 (開場13:15)

9月2日(金) 第15回

指揮とお話: 小林研一郎
ヴァイオリン: 荒井里桜*



コパケンの名曲アラカルト

1回券発売中!

グリムカ/
歌劇『ルスランとリュドミラ』序曲
メンデルスゾーン/
ヴァイオリン協奏曲*
ドヴォルザーク/
スラブ舞曲第10番
スメタナ/
連作交響詩『わが祖国』より「シャルカ」「モルダウ」

11月24日(木) 第16回

指揮とお話: 大井剛史
ソプラノ: 森麻季*



クリスタル・クラシック

1回券8月発売

ドヴォルザーク/
序曲『謝肉祭』 わが母の教えたまいし歌*
山田耕柞/
赤とんぼ* この道*
プッチーニ/
歌劇『ラ・ボエーム』より「私が街を歩けば」*
ドヴォルザーク/
交響曲第8番

ほか

ゆったりと、平日午後に“音楽のご褒美”
平日の午後のコンサート

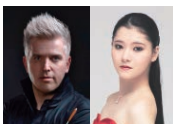
東京オペラシティ コンサートホール
開演14:00 (開場13:15)

8月5日(金) 第27回

指揮とお話:

ダン・エッティンガー

ヴァイオリン: 服部百音*



千夜一夜物語

完売

ワーグナー／

楽劇『ニュルンベルクのマイスタージンガー』より

第1幕への前奏曲

ワックスマン／

カルメン・ファンタジー*

リムスキー＝コルサコフ／

交響組曲『シェエラザード』

10月31日(月) 第28回

指揮とお話: 円光寺雅彦

ピアノ: 清塚信也*



オーケストラ・クライマックス
～ピアノ協奏曲編～

1回券8月発売

チャイコフスキー／

ピアノ協奏曲第1番より第1楽章*

ショパン／

ピアノ協奏曲第1番より第2楽章*

ラフマニノフ／

ピアノ協奏曲第2番より第3楽章*

ムソルグスキー(ラヴェル編)／

組曲『展覧会の絵』

ほか

愛され続けて23年目。午後コンの“元祖”
休日の午後のコンサート

東京オペラシティ コンサートホール
開演14:00 (開場13:15)

9月4日(日) 第94回

指揮とお話: 小林研一郎

ヴァイオリン: 荒井里桜*



コパケンの名曲アラカルト

完売

グリムカ／

歌劇『ルスランとリュドミラ』序曲

メンデルスゾーン／

ヴァイオリン協奏曲*

ドヴォルザーク／

スラブ舞曲第10番

スメタナ／

連作交響詩『わが祖国』より「シャールカ」「モルダウ」

11月27日(日) 第95回

指揮とお話: 大井剛史

ソプラノ: 森麻季*



クリスタル・クラシック

1回券8月発売

ドヴォルザーク／

序曲『謝肉祭』 わが母の教えたまいし歌*

山田耕柝／

赤とんぼ* この道*

ブッチーニ／

歌劇『ラ・ボエーム』より「私が街を歩けば」*

ドヴォルザーク／

交響曲第8番

ほか

10～11月公演発売日

最優先

8月23日(火)

10:00～※お電話のみ

優先

8月27日(土)

10:00～※お電話のみ

WEB優先

8月27日(土)10:00～

9月5日(月)23:59

一般

9月6日(火)

10:00～

料金表	S席	A席	B席	C席
1回券(定価)	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100
(東京フィルフレンズ)	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890

※東京フィルフレンズ(年会費
無料・随時入会受付中)入会
で、定価の10%割引で購入
いただけます。

photo: 尾高宏明, 小林研一郎©上野隆文/ダン・エッティンガー©Juergen Altmann/服部百音©Yuji Inagaki/荒井里桜©Toyohiro Matsushima/円光寺雅彦, 大井剛史©K. Miura
清塚信也©Kunito Watanabe/森麻季©Yuji Hori

お申込み・お問合せは
東京フィル
チケットサービスまで

03-5353-9522

(10時～18時/土日祝休・チケット発売日の土曜日は10時～16時の営業)

<https://www.tpo.or.jp/> (24時間受付・座席選択可)

2022シーズン 今後の定期演奏会

9月

指揮：アンドレア・バッティストーニ
(東京フィル首席指揮者)第149回 9月15日(木)19:00
東京オペラシティ コンサートホール第974回 9月16日(金)19:00
サントリーホール第975回 9月19日(月・祝)15:00
Bunkamuraオーチャードホールリスト(バッティストーニ編)／
『巡礼の年』第2年「イタリア」より
ダンテを読んで
マーラー／交響曲第5番

特設サイト

1回券発売中

10月

指揮：チョン・ミョンフン
(東京フィル名誉音楽監督)ファルスタッフ：セバスティアン・カターナ
フォード：須藤慎吾 フェントン：小堀勇介
カウス：清水徹太郎 バルドルフォ：大槻孝志
ピストーラ：加藤宏隆 アリーチェ：砂川涼子
クイックリー：中島郁子 ナンネッタ：三宅理恵
メグ：向野由美子 新国立劇場合唱団第976回 10月20日(木)19:00
サントリーホール第150回 10月21日(金)19:00
東京オペラシティ コンサートホール第977回 10月23日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール

オペラ演奏会形式

ヴェルディ／歌劇『ファルスタッフ』
全3幕 字幕付原語(イタリア語)上演
原作：ウィリアム・シェイクスピア
『ウインザーの陽気な女房たち』
台本：アッリゴ・ボーイト

特設サイト

1回券発売中

チケット料金(税込)

1回券	SS席	S席	A席	B席	C席
定価	¥15,000	¥10,000	¥8,500	¥7,000	¥5,500
東京フィルフレンズ (※定価の10%OFF)	-	¥9,000	¥7,650	¥6,300	¥4,950

問合せ 東京フィルチケットサービス

発売日などの詳細は

Tel 03-5353-9522 (10時～18時・土日祝休／
発売日の土日祝は10時～16時)

URL www.tpo.or.jp/ (24時間受付・座席選択可)



名誉音楽監督 マエストロ チョン・ミョンフンに イタリア共和国功績勲章グランドオフィサー授与

6月1日、イタリア共和国建国76周年の記念式典に際し、ローマのクイリナーレ宮殿でフェニーチェ歌劇場管を指揮したマエストロ チョン・ミョンフンに、共和国大統領セルジョ・マッタレラ氏よりイタリア共和国功績勲章であるグランドオフィサー (Grande Ufficiale dell'Ordine al Merito della Repubblica Italiana) の称号が贈られました。

マエストロ チョン・ミョンフンは2001年より20年以上にわたり東京フィルのスペシャル・アーティスト・アドバイザーや名誉音楽監督などのポストにあり、長年の協働関係のもと、国内外で数々の名演をお届けしてまいりました。このたびのマエストロの受勲を、楽団一同心からお祝い申し上げます。



イタリア共和国大統領より、マエストロへ功績勲章グランドオフィサーの贈呈 ©Presidente della Repubblica

【特別演奏会】ユニセフ親善大使・黒柳徹子の 「ハートフルコンサート2022」好評発売中!

日時 2022年8月15日(月)14時開演
会場 東京芸術劇場コンサートホール
出演 お話・語り: 黒柳徹子 ヴァイオリン: 前橋汀子*
 指揮: 角田鋼亮
曲目 ベートーヴェン／
 ヴァイオリンと管弦楽のためのロマンス第2番*
 サラサーテ／ツイゴイネルワイゼン*
 小森昭宏／音楽物語『窓ぎわのトットちゃん』
 [語り・原作:黒柳徹子 構成:黒柳徹子・飯沢 匡] ほか
料金 S席¥6,200 A席¥5,100 B席¥4,100
 C席¥3,600 車いす席¥3,100
問合せ 東京フィルチケットサービス 03-5353-9522
 (10時～18時／土日祝休)
 東京フィルWEBチケットサービス
<https://www.tpo.or.jp/>



東京大学先端科学技術研究センター主催 「高野山会議2022」出演のご報告

東京フィルが2020年から連携協定を結んでいる東京大学先端科学技術研究センター（東大先端研）の主催により開催された科学文化学術会議「高野山会議2022」にて演奏を行いました。

「高野山会議」は、開創より1200年の歴史を持つ高野山の真言宗総本山金剛峯寺および高野山大学を舞台とし、東大先端研の新しい研究展開を広くご紹介するとともに、科学技術×アートデザイン×宗教の深い対話を通じてダイバーシティとインクルージョン(D&I)の未来を形づくることを目的とした、ユニークな科学文化学術会議です。昨年2021年11月に第1回を開催し、今回は2回目となりました。

今年は、東京フィルの弦楽メンバーが4日間、和歌山県高野町に滞在し、高野町立高野山小学校、高野山金剛峯寺お台所、同正門、同中之橋霊園、そして高野山大学松下講堂黎明館で弦楽四重奏、八重奏、弦楽合奏をお届けしました。高野山金剛峯寺お台所での演奏は、同寺院SNSでライブ配信が行われ、全国の皆様にご覧いただきました。

開催日時 2022年6月30日(木)～7月3日(日)

場所 高野山真言宗総本山金剛峯寺 / 高野山大学

主催 東京大学先端科学技術研究センター(主管:先端アートデザイン分野)

共催 和歌山県 / 高野町 / 高野山真言宗総本山金剛峯寺 / 高野山大学

URL <https://www.aad.rcast.u-tokyo.ac.jp/koyasan>



高野山小学校での弦楽八重奏



高野山金剛峯寺お台所での弦楽四重奏



高野山金剛峯寺正門での弦楽四重奏



高野山大学松下講堂黎明館での弦楽合奏

写真=©照井壮平

Photo Reports 2022年6月の演奏会より

6月定期演奏会には特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフが今年2回目の登場。今年、生誕90年を迎える作曲家シCHEDリンのバレエ音楽『カルメン組曲』とチャイコフスキーのバレエ音楽『白鳥の湖』（プレトニョフによる特別編集版）をお届けしました。バレエ大国ロシアで生まれた2つの作品がマエストロ・プレトニョフの魔法のようなタクトで紡がれ、美しく踊るダンサーの姿や物語がありありと浮かぶ演奏には3公演とも大きな感動の拍手が沸き起こりました。

写真=藤本崇(6/8)・三浦興一(6/12)

6月定期演奏会(6/8、9、12)

指揮：ミハイル・プレトニョフ(特別客演指揮者)

コンサートマスター：依田真宣

シCHEDリン／カルメン組曲(G.ビゼーによる)〈シCHEDリン生誕90年〉

チャイコフスキー／『白鳥の湖』より(プレトニョフによる特別編集)



今年12月に生誕90年を迎えるシCHEDリンの「カルメン組曲」は、ビゼーの歌劇『カルメン』を下地に作曲されたバレエ音楽。弦楽5部・ティンパニと4人の打楽器奏者という珍しい編成で、鋭角的かつ色鮮やかな音楽が生み出されました



コンサートマスターは依田真宣。マエストロの世界観や音楽的なスパイスを“魔法”と語ります。『白鳥の湖』での美しいヴァイオリン・ソロが注目を集めました



チューブラーベル(鐘)の音で幻想的に奏でられるカルメンの「ハバネラ」を皮切りに、弦楽器と多種多様な打楽器の音色で『カルメン』の悲劇的なドラマが描かれます



プレトニョフ自身の編纂によるチャイコフスキー『白鳥の湖』では、バレエ作品本来の物語に沿ってドラマティックな音楽を展開。演奏中に見せる様々な表情やきめ細かな動きも、聴くものを惹きつけます



最終日、オーチャード定期演奏会(6/12)のカーテンコールで笑顔を見せたマエストロ。どの公演でも大きな拍手をいただきました

第26回平日の午後のコンサート(6/23)

〈マエストロの旅〉

指揮とお話：チョン・ミン
(アソシエイト・コンダクター)

MC：綿谷エリナ

コンサートマスター：三浦章宏

ベルリオーズ／ローマの謝肉祭

ウェーバー／歌劇『魔弾の射手』序曲

ロッシーニ／歌劇『ウィリアム・テル』序曲

スメタナ／連作交響詩『わが祖国』より

「モルダウ」

ストラヴィンスキー／バレエ組曲『火の鳥』

(1919年版)

私のささやかな オーケストラ体験

演劇集団 円 演出家

こもりみみ
小森美巳



小森昭宏・美巳ご夫妻

東京フィルのゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第11回は、NHK子ども番組「おかあさんといっしょ」放送開始時のプロデューサーはじめ長く演出家として活動されてきた個人賛助会員の小森美巳様。作曲家で東京フィルの理事でもあり2016年に逝去された故・小森昭宏氏の夫人であり、東京フィル副理事長の黒柳徹子とも長く交流があるそうです。

小学校1年生になった頃、同級生のお父さんがオーケストラでティンパニを叩いていたので、度々演奏会に連れていってもらった。聴くというより観ることが楽しい時代だった。その後私は父の転勤であちこち引越。最後は朝鮮(今の韓国)の大邱(テグ)に暮して約2年、終戦による引き揚げで、ようやく東京に帰り着いた時には中学生になっていた。

“欲しがりません勝つまでは!”の時間を経て、焼野原からすべてが立ち上った、追いつけ追い越せの時代、あらゆる意味で文化的には貧しかったと思う。演劇漬けの学生時代を終え、放送の仕事に就いてからは、様々な音楽に出会い、たくさんの歌やドラマを創ったが、オーケストラコンサートからは遠かった。

あの同級生の兄貴と結婚して、ティンパニのお父さん(小森宗太郎)は義理の父になった。相手が作曲家だったので一緒に行くようになったオーケストラの世界は、洗練されていて、いささか敷居が高かったが、ようやく参加できた感があった。

小森はチョン・ミョンフン指揮のマーラー曲がご最良だったが、私はドラマティックなものが好きで、ここ数年間のベストワンは2016年7月の『蝶々夫人』だ。韓国のソプラノ、ヴィットリア・イエオさんの主演。この日

は演奏会形式で字幕付き、下手側に小さい舞台が作られていた。終幕、蝶々さんがたったひとつの衣裳である打ち掛姿で、怒り、悲しみを演じ、この日は登場していない我が子を抱きしめるように歌うクライマックスに胸を打たれた。指揮者の全体を包み込むような余裕と、歌い手とのアンサンブルの良さは格別で、客席の1人として大感動だった。

主人亡きあと、初めて1人で聴いたコンサートでもあった。

このひと月前、長岡での東京フィルコンサートは音楽物語『窓ぎわのトットちゃん』だった。当日、作者で語り手の黒柳さんから、作曲者小森の携帯にメールがあった。「一緒に来られなくて残念、でも数え切れない程のアンコールで本当に大盛会だったことお知らせします」と。

ほんの少しの時間差で本人はこのメールを見ることが叶わなかった。

音楽物語『窓ぎわのトットちゃん』は、ベストセラーになった黒柳さんの自伝をそのままに作曲されていて、全編に徹子さんの現在につながる人生のエッセンスが溢れている。又、同じ時代を生きた作曲者の感情や思想も重なっている。

そして私にとっては、最も身近かで大切なオーケストラ曲となった。

こどもが成長する時、戦争の体験がどんなものであったかを、この物語は音楽の力と共に強く感じさせてくれると思う。

今年8月15日のハートフルコンサートで、トットちゃんの黒柳さんは、きっと“平和”の話をされるだろう。コロナに加えて毎日の戦争のニュース、溜息が止まらないこの頃だが、音楽の力で、先ず人間の心の中から平和になりますようにと、祈らずにはられない。

小森美巳（こもり・みみ）／1933年東京生まれ。1955年日本女子大学文学部卒。NHK入局、主としてTV「おかあさんといっしょ」ブーフーウー・おはなしの森「うたのえほん」等担当。1970年NHK退職、1980年から岸田今日子企画、演劇集団円・こどもステージに谷川俊太郎氏と共に参加、演出を担当。音楽に小森昭宏を加え、現在に至る。小森昭宏との仕事として、川本喜八郎の人形劇「三国志」、日生オペラシリーズ 能・狂言の現代語訳「羽衣」「くさびら」「うつぼ猿」、音楽物語「大砲の中のアヒル」「にじ色のしまうま」「スイミー」、音楽劇「まどさんのまど」「どうぞのいす」、コンサート「まどみちおの世界」「真理ヨシコ コンサート」「小森昭宏 コンサート」。現在、演劇集団円・演出部所属。演出家。2022年「小森昭宏作品集」を出版。2022年夏、岸田今日子企画 円・こどもステージNo.40「キレイちゃんとけだもの」を演出予定。

<http://www.en21.co.jp/index.html>



1982年、音楽物語『窓ぎわのトットちゃん』初演時の舞台より

文月も残りわずかとなり、夏らしく青空輝く季節となりました。
皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。
今月は、ソリストを迎え、躍動感あふれる演奏を皆さまにお届けいたします。
軽やかでありながらダイナミックな演奏をお楽しみください。
引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。
ここに法人ならびに個人賛助会員（パートナー会員）の皆様のご芳名を掲げ、
改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サプライヤー（敬称略）

ソニーグループ株式会社	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎
楽天グループ株式会社	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	牛腸 栄一
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	池田 憲人

法人会員

賛助会員（五十音順・敬称略）

(株)IIIH 代表取締役社長 井手 博	(株)インターテキスト 代表取締役 海野 裕	(公財)オリックス宮内財団 代表理事 宮内 義彦
(株)アイエムエス 取締役会長 前野 武史	ANAホールディングス(株) 代表取締役社長 芝田 浩二	カシオ計算機(株) 代表取締役 社長 CEO 樫尾 和宏
(医)相澤内科医院 理事長 相澤 研一	(株)NHKエンタープライズ 代表取締役社長 松本 浩司	キヤノン(株) 代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫
アイ・システム(株) 代表取締役会長 兼 社長 松崎 務	大塚化学(株) 特別相談役 大塚 雄二郎	(株)グリーンハウス 代表取締役社長 田沼 千秋
(株)アシックス 取締役会長 尾山 基	(株)オーディオテクニカ 代表取締役社長 松下 和雄	コスモエネルギーホールディングス(株) 代表取締役社長 社長執行役員 桐山 浩

サントリーホールディングス(株)
代表取締役社長 新浪 剛史

信金中央金庫
理事長 柴田 弘之

新菱冷熱工業(株)
代表取締役社長 加賀美 猛

(株)J.Y.PLANNING
代表取締役 遅澤 准

(株)滋慶
代表取締役社長 田仲 豊徳

(株)ジーヴァエナジー
代表取締役社長 金田 直己

菅波楽器(株)
代表取締役社長 菅波 康郎

相互物産(株)
代表取締役会長 小澤 勉

ソニーグループ(株)
代表執行役 会長 兼 社長 CEO 吉田 憲一郎

ソニー生命保険(株)
代表取締役社長 萩本 友男

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役社長CEO 村松 俊亮

(株)大丸松坂屋百貨店
代表取締役社長 澤田 太郎

都築学園グループ
総長 都築 仁子

東急(株)
取締役社長 高橋 和夫

東京オペラシティビル(株)
代表取締役社長 長島 誠

東レ(株)
代表取締役社長 日覺 昭廣

トッパン・フォームズ(株)
代表取締役社長 添田 秀樹

トヨタ自動車(株)
代表取締役社長 豊田 章男

DOWAホールディングス(株)
代表取締役社長 関口 明

(株)ニチケアパレス
代表取締役社長 秋山 幸男

(株)ニフコ
代表取締役会長 山本 利行

日本ライフライン(株)
代表取締役社長 鈴木 啓介

(株)パラダイスインターナショナル
代表取締役 新井 秀之

富士電機(株)
代表取締役会長 CEO 北澤 通宏

(株)不二家
代表取締役社長 河村 宣行

(株)三井住友銀行
頭取CEO 高島 誠

三菱地所(株)
執行役社長 吉田 淳一

三菱倉庫(株)
相談役 宮崎 毅

(株)三菱UFJ銀行
特別顧問 小山田 隆

ミライラボバイオサイエンス(株)
代表取締役 田中 めぐみ

(株)明治
代表取締役社長 松田 克也

森ビル(株)
代表取締役社長 辻 慎吾

ヤマトホールディングス(株)
代表取締役社長 長尾 裕

(株)山野楽器
代表取締役社長 山野 政彦

ユニオンツール(株)
代表取締役会長 片山 貴雄

(医)ユベンシア
理事長 今西 宏明

楽天グループ(株)
代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史

(株)リソー教育
取締役会長 岩佐 実次

後援会員

(株)アグレックス
代表取締役社長 畝森 達朗

(医)エレル たにぐちファミリークリニック
理事長 谷口 聡

欧文印刷(株)
代表取締役社長 和田 美佐雄

(有)オルテンシア
代表取締役 雨宮 睦美

(医)カリタス菊山医院
理事長 加藤 徹

(医)だて内科クリニック
理事長 伊達 太郎

(宗)東京大仏・乗蓮寺
代表役員 若林 隆壽

(一社)凸版印刷三幸会
代表理事 金子 真吾

(株)トレミール
代表取締役 茶谷 幸司

(株)日税ビジネスサービス
代表取締役会長兼社長 吉田 雅俊

富士通(株)
代表取締役社長 時田 隆仁

本田技研工業(株)
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

三菱電機(株)
執行役社長 漆間 啓

ご支援の御礼とお願い

コロナ禍において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は今も社会に大きな影響を及ぼしています。東京フィルもまた、深刻な打撃を受けています。2020年2月下旬から数か月にわたり、出演する演奏会のすべてが中止・延期となりました。その後も感染状況により公演の中止や延期、チケットの販売停止を余儀なくされております。東京フィルの財源は演奏料収入がほとんどを占めるため、演奏会およびチケット収入の壊滅は団体存続の危機に直結いたします。指揮者と楽団員、スタッフはPCR検査や抗原検査を何度も受けて公演に臨んでおり、これらの検査に掛かる費用もまた楽団の財政を圧迫しています。

今後も、当団は、芸術がもたらす感動がどんな時代にも社会を豊かにするとの信念のもと、お客様ならびに関係者の安全と安心を最優先に、状況を注視しながら活動を続けてまいります。皆様のご寄附が大きな力となります。皆様におかれましては、改めて楽団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、いっそうのご支援・ご助力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただきましたら幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会（次ページ）も併せてご覧ください。

金融機関名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行（郵便振替）	00120-2-30370	公益財団法人
三井住友銀行・ 東京公務部（096）	普通預金 3003239	東京フィルハーモニー 交響楽団

※ ご寄附の金額は自由に設定いただけます。

※ 振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※ 領収証書が必要な方は、お手数ですがお振込後に、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項をご記入の上、下記へご送付ください。

寄附申込書はこちらからも取得いただけます。

https://www.tpo.or.jp/support/img/support_TPO.pdf



【ご支援のお問合せ／寄附申込書 送付先】

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階
Fax 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp
Tel 03-5353-9521（土日祝日を除く10時～18時）

東京フィル 賛助会 会員募集中

2022年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立111年を迎えました。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、東京フィルは社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化・複雑化するグローバル社会において不可欠な心の豊かさ・寛容さを育み、次世代へと続く文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団

賛助会（法人／パートナー（個人））会員の種別

種別		年会費1口
オフィシャル・サプライヤー		詳細はお問い合わせください。
法人会員	賛助会員	50万円
	後援会員	30万円
パートナー会員	ワンハンドレッドクラブ	100万円
	フィルハーモニー	50万円
	シンフォニー	30万円
	コンチェルト	10万円
	ラプソディ	5万円
	インテルメッツォ	3万円
	プレリュード	1万円

※東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「主催者カウンター」または東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。資料をお送りいたします。ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部（担当：星野^{かのまた} 鹿文）

電話：03-5353-9521（平日10時～18時） Eメール：partner@tpo.or.jp

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。

フランチャイズ・ホール、事業提携都市との連携

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。

文化庁「文化芸術による子供育成推進事業 巡回公演事業」

文化庁が主催する本事業は、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。東京フィルは国内オーケストラでは唯一、文化庁から8年間の長期採択を受け(2014～2021年度)、東日本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校115校、のべ46,279名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行い、さらに2019年度からは、これに加え、関東・東海・中国地区の小中学校61校のべ20,389名の児童・生徒に音楽をお届けしました。



小学校体育館でのオーケストラ本公演

令和4年度からは、「文化芸術による子供育成推進事業」と事業名が変更となり、東京フィルは中国地区の担当として新たに長期採択(2022～2024年度)を受けました。今年度は5月から12月にかけて、小中学校14校を訪問し、ワークショップとオーケストラ公演を開催します。

留学生の演奏会ご招待… 留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきます。詳しくは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお問合せください。



定期演奏会に來場のJICA東京研修生の皆様とチョン・ミョンファン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文

演奏会場の感染対策について

演奏会の開催にあたり、リハーサルから本番に至るまで、お客様、出演者、スタッフ等、すべての関係者の安全と健康を最優先に、日本国政府・東京都および関係団体から発表された新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドラインに従い、舞台上・舞台裏・楽屋・客席ロビーなどにおける対策を講じております。引き続いての感染症予防のご協力をお願い申し上げます。

写真＝三浦興一／上野隆文

客席・ロビーの対策について



入場前の手指消毒、常時マスク着用、間をあけて整列をお願いいたします



入場の際に、サーモグラフィカメラ等での検温を行っています



密集を避けるため、時間差による入退場のご協力をお願いする場合がございます

ご来場者様の中から感染者が発生した場合には、保健所等の公的機関と連携の上、ご購入の際に取得した購入者情報を緊急連絡先として使用させていただく場合がございます。チケットご購入者のご来場者が異なり、購入者情報を緊急連絡先として望まない場合は、必ずチケット半券裏面の余白にご来場者様のお名前と緊急連絡先(電話番号など)のご記入をお願いいたします。



Face Masks
Required



Physical
Distancing



Sanitizing
Stations



Frequent Cleaning
and Disinfecting



Improved Indoor
Ventilation

会場では常時マスクの着用をお願いいたします。

ロビーや客席内での会話はお控えください。

ロビー等ではお客様同士の間隔を十分におとりください。

頻回の手指消毒をお願いいたします。

場内はスタッフが消毒・清拭を行っております。

客席内は十分な換気を行っております。

時差入退場にご協力ください。

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督
Honorary Music Director

チョン・ヨンフン
Myung-Whun Chung

首席指揮者
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ
Andrea Battistoni

桂冠指揮者
Conductor Laureate

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

大野 和土
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー
Dan Ettinger

特別客演指揮者
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
Mikhail Pletnev

アソシエイト・コンダクター
Associate Conductor

チョン・ミン
Min Chung

永久名誉指揮者
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者
Permanent Member and
Honorary Conductor

大賀 典雄
Norio Ohga

コンサートマスター
Concertmasters

近藤 薫
Kaoru Kondo

三浦 章宏
Akihiro Miura

依田 真宜
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン
First Violins

小池 彩織☆
Saori Koike

榊原 菜若☆
Namo Sakakibara

坪井 夏美☆
Natsumi Tsuboi

平塚 佳子☆
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里
Eri Urata

景澤 恵子
Keiko Kagesawa

加藤 光
Hikaru Kato

巖築 朋美
Tomomi Ganchiku

坂口 正明
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久
Saku Suzuki

高田 あきの
Akino Takada

田中 秀子
Hideko Tanaka

栃本 三津子
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀
Miki Nakazawa

中丸 洋子
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美
Ikumi Hirotsawa

弘田 聡子
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子
Misako Fujise

松田 朋子
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン
Second Violins

戸上 真里◎
Mari Togami

藤村 政芳◎
Masayoshi Fujimura

水島 路◎
Michi Mizutori

宮川 正雪◎
Masayuki Miyakawa

小島 愛子☆
Aiko Kojima

高瀬 真由子☆
Mayuko Takase

石原 千草
Chigusa Ishihara

出原 麻智子
Machiko Idehara

太田 慶
Kei Ota

葛西 理恵
Rie Kasai

佐藤 実江子
Mieko Sato

二宮 祐子
Yuko Ninomiya

本堂 祐香
Yuuka Hondo

山代 裕子
Yuko Yamashiro

吉田 智子
Tomoko Yoshida

吉永 安希子
Akiko Yoshinaga

若井 須和子
Suwako Wakai

渡邊 みな子
Minako Watanabe

ヴァイola
Violas

須田 祥子◎
Sachiko Suda

須藤 三千代◎
Michio Suto

高平 純◎
Jun Takahira

加藤 大輔○
Daisuke Kato

伊藤 千絵
Chie Ito

岡保 文子
Ayako Okayasu

曾和 万里子
Mariko Sowa

高橋 映子
Eiko Takahashi

手塚 貴子
Takako Tezuka

中嶋 圭輔
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子
Tazuko Hirumi

古野 敦子
Atsuko Furuno

村上 直子
Naoko Murakami

森田 正治
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	五箇 正明◎ Masaaki Goka	梶 彩乃 Ayano Kaji
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	加瀬 孝宏◎ Takahiro Kase	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	小笠原 茅乃◎ Kayano Ogasawara	佐竹 正史◎ Masashi Satake	磯部 保彦 Yasuhiko Isobe	辻 姫子◎ Himeko Tsuji	
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	遠藤 柊一郎 Shuichiro Endo	杉本 真木 Maki Sugimoto	大東 周 Shu Ohigashi	石川 浩 Hiroschi Ishikawa	ライブラリアン Librarians
高麗 正史☆ Masashi Korai	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	木村 俊介 Shunsuke Kimura	平田 慎 Shin Hirata	武田 基樹 Motoki Takeda
広田 勇樹☆ Yuki Hirota	小栗 亮太 Ryota Oguri		田場 英子 Eiko Taba	山内 正博 Masahiro Yamauchi	ステージマネージャー Stage Managers
石川 剛 Go Ishikawa	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	クラリネット Clarinets	塚田 聡 Satoshi Tsukada	吉江 賢太郎 Kentaro Yoshie	
大内 麻央 Mao Ouchi	菅原 政彦 Masahiko Sugawara	チョ・スンホ◎ Sungcho Cho	豊田 万紀 Maki Toyoda		稲岡 宏司 Hiroschi Inaoka
太田 徹 Tetsu Ota	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	アレッサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	山内 研自 Kenji Yamanouchi	テューバ Tubas	大田 淳志 Atsushi Ota
菊池 武英 Takehide Kikuchi	中村 元優 Motomasa Nakamura	万行 千秋◎ Chiaki Mangyo	山本 友宏 Tomohiro Yamamoto	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	古谷 寛 Hiroschi Furuya
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki		黒尾 文恵 Fumie Kuroo		荻野 晋 Shin Ogino	
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa	フルート Flutes	林 直樹 Naoki Hayashi	トランペット Trumpets		
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	神田 勇哉◎ Yuya Kanda		川田 修一◎ Shuichi Kawata	ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	
	斉藤 和志◎ Kazushi Saito	ファゴット Bassoons	野田 亮◎ Ryo Noda	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	吉岡 アカリ◎ Akari Yoshioka	チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	古田 俊博◎ Toshihiro Furuta	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi	廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata	杉山 眞彦 Masahiko Sugiyama	木村 達志 Tatsushi Kimura	
	下弘 桐子 Kiriko Shimobara	井村 裕美 Hiromi Imura	前田 寛人 Hirohito Maeda	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
		桔川 由美 Yumi Kikkawa		縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
		森 純一 Junichi Mori		船迫 優子 Yuko Funasako	
				古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フォアシュピラー
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バティストニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2022, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrates its 111th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, TPO performs both symphonies and operas regularly. TPO is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting TPO since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

TPO has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

TPO has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>    



©上野隆文

役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	海老澤 敏
副理事長	大塚 雄二郎		佐治 信忠
黒柳 徹子	小山田 隆		鈴木 勲
専務理事	篠澤 恭助		鈴木 啓介
石丸 恭一	田沼 千秋		瀬谷 博道
	寺田 琢		日枝 久
常務理事	遠山 敦子		南 直哉
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務・経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
				安田 ひとみ	

団友

安藤 栄作	大和田 皓	河野 啓子	清水 真佐子	長池 陽次郎	古野 淳
池田 敏美	岡部 純	近藤 勉	瀬尾 勝保	長岡 慎	細川 克己
糸井 正博	小樽 敦子	今野 芳雄	高岩 紀子	長倉 穰司	細洞 寛
今井 彰	小山 智子	齊藤 匠	高野 和彦	新田 清枝	本田 詩子
井料 和彦	甲斐沢 俊昭	坂口 和子	高村 千代子	新田 伸雄	松澤 久美子
岩崎 龍彦	加藤 明広	嵯峨 正雄	竹林 良	二宮 純	湊 貞男
植木 佳奈	加藤 博文	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	野仲 啓之助	宮原 真弓
上野 眞行	金崎 真由美	桜木 弘子	田中 千枝	畑中 和子	山屋 房子
生方 正好	川人 洋二	笹 翠	田村 武雄	玻名城 昌子	吉田 啓義
大兼久 輝宴	木村 友博	佐々木 等	津田 好美	福村 忠雄	米倉 浩喜
大澤 昌生	黒川 正三	佐野 恭一	戸坂 恭毅	藤原 勲	脇屋 俊介

〈発行日〉2022(令和4)年7月24日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉東京フィルハーモニー交響楽団

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズ・ホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉歐文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



TOKYO PHILHARMONIC

Afternoon Concerts 2022 season